



愛知県中学校総合体育大会開催に向けた新型コロナウイルス感染症等に関わる対応

1 大会開催に当たっての基本的な考え方について

大会の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことを踏まえ、平時から求められる基本的な感染対策を実施した上で、国や県の通知〔参考〕を踏まえ、以下の考え方で大会を開催します。

- (1) 参加者の安全を確保する。
- (2) 生徒（選手）の活動機会を確保する。
- (3) 大会運営を維持しつつ可能な限りでの対策を講じる。

〔参考〕「教育活動の実施等に関するガイドライン（令和5年5月8日版）」（県教育委員会）

【平時から求められる感染症対策（抜粋）】

- ・「健康観察」（毎日の体温チェックや健康カードの提出等は不要である）
⇒体調記録表（学校同行者・来場者も含む）、行動履歴書、同意書の提出は求めない。
 - ・「換気の確保」（気候上可能な限り常時喚起に努める。難しい場合は、こまめに換気を行う）
 - ・「手洗い等の手指衛生」（外から教室に入る時やトイレの後、給食（昼食）の前後などに、流水と石けんによるこまめな手洗いをするように指導する。また、手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとし、共用しない）
- ※ 日常的な消毒作業を行う必要はない。
※ マスクについては、着用を求めないことを基本とする。また、マスクの着脱を強いることのないようにする。

2 大会開催の方法について

- (1) 開催にあたって、特別の制限は設けない。
- (2) 開閉会式は、実施しないことを基本とする。実施する場合でも簡素化する。
※ただし、会場の規模や状況、各競技の特性等によって対応が異なる場合があります。

3 出場辞退者が出た場合の対応について

- (1) インフルエンザ等、その他の5類感染症と同様とする。
 - (2) 大会参加の可否は、以下の対応を基本とし、各運動部に一任する。
 - 県大会参加申込前
 - ・申込前については、各支部の判断により、次点以降の出場も認める。
 - 県大会参加申込後及び大会開催中
 - ① 団体戦
 - ・チーム全体が参加できないと判断された場合は、棄権として扱い、補填はしない。
 - ・チーム内で参加できない選手（監督、コーチも含む）が出た場合は、該当校において選手の補充を認める。（個人戦ダブルスも同様とする。）
 - ② 個人戦（ダブルスを除く）
 - ・参加できない選手が出た場合は、棄権として扱い、補充はしない。
- ※辞退者が出た場合は、速やかに各運動部代表に連絡する。

4 その他

今後、新型コロナウイルスの感染状況等により、対応を随時見直すことがあります。